



ゆずりはの森から

第163号
2016年11月8日発行



NPO法人
ゆずりは学園

小学生

中学生

高校生

大学生

社会人

プロボノとの協力が始まる

この「プロボノ」との出会いは、もうかなり前になります。NPO法人になり、子ども達の支援を始めた頃はいろいろな壁にぶつかりました。そんな時に、「プロボノ」の存在を知り、パパさんと東京に行きました。新宿が渋谷が記憶は定かではありませんが、坂道のところにある喫茶店でした。夕方6時ころだったでしょう。それぞれの会社から、仕事を終えた若者たちが一人また一人と店に入ります。自然な形で、「プレゼンテーション」が始まります。私たちのフリースクールの持つ壁や悩みや課題などを説明します。するとそれに対して、さまざまな立場から、いろいろな多様な考えなどアドバイスが出てきます。視点を変えた発想からは、学ぶことが実に多いです。このような直接の話し合いが、毎週行われるこのことです。堅苦しくなく、気軽に軽食を取りながら、自分の持つ知恵と意見とお互いの得意とする分野からのアドバイスです。

「ぜひ支援したいけど、愛知県では無理です」「交通費をいただくことになつてしまつし、またそれぞれ勤務があるから、このような形は取れない」……

「子ども達」が「一番大切」です。子ども達のこれからへの道しるべに、一筋の大きな光を指してくれたような充実感を感じました。

●プロボノ(Probono)とは
各分野の専門家が、職業上持っている知識スキルや経験を活かして社会貢献するボランティア活動全般。また、それに参加する専門家自身。

(出元: Wikipedi)

若者たちの支援のために 人と仕事のマッチング

不登校の子ども達の受け皿にフリースクールがあります。今それをめぐる法案が提出されようとしています。不登校にかかわらず、すべての子ども達に「自分に合った学び場所」が必要で、家庭の中であつて、こうした私たちのようなフリースクールであつて今を生きている子ども達には、大切な居場所として安心していることができる場所は多くあつてほしいと思います。

全国から関係機関が集まっています。委託する側と受託する側と、委託する側の方が9割、私たちのような受託する側は1割です。受託する企業として、リゾートトラスト株式会社の東京人事総務部の方のお話は、実に内容のあるお話でした。精神障害、発達障害と障害名、診断名はつきませんが、「同じ大切な人間」として、支援する側の気づきがあれば大丈夫だとお話されました。会社の中に眠っている仕事を見つけて出すとして、データ入力、名刺作成、書類のファイリング、サンプル品の整理、会議室のレイアウト、リサイクル用紙作成、ポット補充、給茶機のメンテナンス、コピー用紙補充、傘・トイレットペーパー補充、清掃など実に180種類もの業務があり、それぞれに支援者がつき、大きなホテルを経営されています。



発達障害児の 保護者との関わり方の講演 10/25(火)

カニングハム久子先生の講演を毎年、近くの専門学校で聴いています。アメリカから帰られると、講演の前に私たちの自宅に寄られ、少しの時間ですが、お話する機会があります。アメリカの特別支援教育制度と日本の支援制度の違いはとても大きいです。家庭にまで支援員が入る手厚いものを感じます。発達障害児の世界は、普通の人にとっては異質で「異文化」的要素に満ちていると話され、保護者との「共感」のバランスが大切だとお話されました。



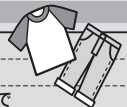
パパさんの絵の前で、カニングハム久子先生と一緒に
～「天池を駆ける」(油絵150号)～

適切な所の人と仕事のマッチングです。こうした企業との出会いは、これからもっと必要となつていきます。優秀な人材を会社のいじめで自殺するケースもあります。学校でのいじめ、会社でのいじめではなく、支えあつた社会でありたいです。

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 6年目に入る震災支援

2014 [4年目]

- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15・16 ●道の駅:田原めつくんはうす・ゆずりは学園で
キャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、
その他の野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)



- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9～12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)



- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若幼稚園



- 10/25 ●甘柿 福島蓬萊若幼稚園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園

2015 [5年目]

- 1/6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅
- 3/15 ●キャベツ530ケース、ブロッコリー60ケース、お米650kg、その他野菜・果物90ケース
福島県福島市 蓬萊仮設住宅 他仮設住宅(約1,100世帯) 他



- 6/13 ●梅2箱 福島仮設住宅
- 8/20 ●そうめん段ボール6箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 11/20 ●米・かぼちゃ 福島仮設住宅
- 11/28 ●レタス・米 福島仮設住宅
- 12/1 ●みかん 福島仮設住宅 保育園

2016 [活動報告]

- 3/12・13 ●道の駅:田原めつくんはうすで米・野菜・果物
被災地各仮設住宅へ

- 4/22 ●甘夏 福島仮設住宅
- 6/4 ●玉ねぎ 福島仮設住宅
- 8/19 ●そうめん(長仙寺、医王寺より) 福島仮設住宅
- 11/25 ●みかん 福島仮設住宅



募集

NPO法人
ゆずりは学園
会員希望者

- 賛助会員/年会費2,000円
- 正会員/年会費5,000円
- 寄付/自由

- 三菱東京UFJ銀行 (普) 田原支店
□座名義/ゆずりは学園 理事 杏名智彦
□座番号/3627714
- 座名義/特定非営利活動法人 ゆずりは学園
□座番号/00870-6-136039

銀行
振込み

郵便局
振込み

お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡下さい。

自閉症・アスペルガー等の
「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会 (176回)
○日時/11月11日(金) PM13:30~3:00
○場所/ゆずりは学園
(毎月第2金曜日 12/9・1/13・2/10)

ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
e-mail:kutsuna_ike@yahoo.co.jp
http://www.yuzuriha-gakuen.com/
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

